

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	アセスメント 個人の思いが、深くほり下げた、アセスメント、把握が十分になされていない。	個々のそれぞれ本来あるべき姿を知り、思いを十分に知る。	C-1-2 のシートを月に2名ずつ全員で検討し、全員で話し合う。	9ヶ月
2	45	入浴の時間が本来希望する時間帯でない人もいる。思いの把握が十分でない。	利用者が、自ら入浴する時間を選べる様な雰囲気作りと対応を考える。	一人一人の生活パターンを把握し、ゆっくり休める様な工夫など、生活がおちつきかけになる様取り入れていく。	6ヶ月
3	40	献立が職員が主導で作られている。	利用者の好みの献立に近づける様、希望を取り入れ、皆でとりくめる。	食いたい食材・メニューを聞く時間を十分にとる。料理したくなる様な声かけと得意な事を一緒に取りくんでいく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。